

学生の皆さんへ

遠隔授業の実施について（大切なお知らせ）

こども教育宝仙大学では、新型コロナウイルス蔓延による影響を考え、皆さんが安心・安全な環境で授業が進められるように、当分の間、教室に集合して行う対面式授業ではなく、遠隔授業を展開することにしました。この遠隔授業は、教員にとっても学生の皆さんにとっても初めてのことが多く、わからないことが多かったり、不安に思ったりすることが多いかもしれません。遠隔授業を展開するための準備が十分に整っているわけではありませんが、急ピッチで整備を進めています。

以下、遠隔授業を開始する4月20日（月）に向けて、予想される質問について、現時点で答えられることをまとめました。これと並行して、皆さんに対してWEB環境（受信）のアンケート調査も実施していますので、それらの結果と合わせて、今後さらに質問が出てきた場合は回答を追加する予定です。

【重要！】遠隔授業を受けられるように、皆さん自身が行ってほしい準備を含めて記していますから、必ず最後まで注意深く読んでください。

【最も重要！】学生の皆さん自身が、4月19日（日）までに、遠隔授業を受ける時に使う自分のパソコン、あるいはスマートフォンに、次の4つのアプリをインストールしてください。

① Zoom ②PowerPoint (Microsoft) ③Google Classroom ④Google Document

< 遠隔授業開始に伴うFAQ（よくある質問と回答） >

Q1. 遠隔授業とはどのようなものですか？

A1. 主としてインターネットなどを活用して、学生の皆さんと教員の間での双方向的なやりとりができるよう工夫しながら行う授業の方法です。

なお、本学の遠隔授業には、ポータルサイト内の「キャビネット」（資料の掲載）などの学習支援機能を使った授業も含まれます。また、ポータルサイトから皆さんに送られるメールには、添付ファイルの形で課題や資料が送られる場合も多くなると思います。これらは、その授業の履修登録者にのみ送られるものですから、添付ファイルは必ず開いて内容を確認し、指示に従ってください。

【重要】添付ファイルが開けない場合は、「Adobe Reader」をダウンロードしてください。パソコンには既にダウンロードされている場合が多く、また、スマートフォン等でも閲覧は可能です。しかし、ファイル保存やリストとして見やすく整理されるので、ダウンロードを推奨します。

Q2. 遠隔授業はいつから始まりますか？

A2. 4月20日（月）から開始する予定です。しかし、教員側も学生側も不慣れですから、しばらくは調整しながら進めることになると思います。まずは、担当教員からポータルサイト（添付ファイルやキャビネット）で提示される教材や指示に従いながら取り組んでください。

Q3. 遠隔授業の内、オンライン授業はどのようにして行われますか？

A3. インターネットを介して、担当教員が配信する画像と音声を、皆さんが視聴します。

例1) Zoom ミーティング（テレビ電話）というアプリによって授業を行う場合があります。これは、画面上にお互いの顔が見えますし、学生と教員間の質疑応答、学生同士の意見交換も可能です。スマートフォンでZoomに参加する場合は、アプリをインストールしておく必要があります。授業が行われる科目別に、ポータルサイトでZoomミーティングへの招待URL、あるいは、ZoomミーティングIDとパスワードが通知されます。皆さんは、その通知を用いて授業開始時刻までに授業に参加して下さい。Q5の「インストールの方法」を参照の上、4月19日（日）までに必ずZoomアプリの

インストールを済ませてください。

例2) Google Classroom というインターネット上のツールを使って授業を行います。Google classroom は、情報の授業で2年生以上は体験済みと思いますが、1年生にはこれから情報の授業で詳しく説明する予定です。Google Classroom に、教員側が動画や教材を掲載する他、課題提出のBOXがありますから、担当教員から指示があった場合は、そのBOXに課題(小レポート等)を提出してください。Google classroom でのレポートの提出方法が分からない等、様々な理由で提出できない場合は、教員にメールで質問してください。各教員のアドレスは、別紙で配布します。

Q 4. 【重要！】遠隔授業を受けるためにはどのような準備が必要ですか？

A 4. 次の4つのことを4月19日(日)までに行ってください。

- ① Zoom アプリをインストールしてください(下記のA 5を参照)。テレビ会議が可能になります。
- ② PowerPoint (Microsoft) スライドが見られるように、スマートフォンに PowerPoint アプリをインストールしてください。
- ③ Google Classroom アプリをインストールしてください。これにより写真や動画で課題を提出できるなど、授業を受けやすくなります。
- ④ Google Document によって、コメント等の提出が行えるようにインストールしてください。

※これらのアプリのインストールは、情報処理演習等の授業で行うクラウドコンピューティングの体験の教材とは異なり、「通学定期券」のように授業に参加する手段だと考えてください。容量不足でインストールできないことがないように、工夫してください。

Q 5. Zoomアプリをインストールする方法を教えてください。

A 5. 次の方法でZoom アプリをインストールすれば参加可能となります。基本的に無料です。

【iPhone にインストールする方法】

「App Store」を開きます。App Store はiOS 公式のアプリ配信プラットフォームであり、iPhone には標準で搭載されています。ホーム画面にアイコンがあるはずなので探してみましょう。

App Store では、アプリを名前で検索できます。検索欄に「zoom」と入力し、検索してください。候補が複数表示されますが、「ZOOM Cloud Meetings」というアプリが該当のアプリです。

「入手」をタップするとダウンロードが始まりますが、サインインしていない場合はApple IDでのサインインが求められるかもしれません。取得しているIDとパスワードでサインインしてください。あらかじめ設定している場合は、指紋認証や顔認証も利用できます。正常に認証が行われるとダウンロードが始まり、ほどなくしてインストールが終了します。ホーム画面にZoomのアイコンが追加されていることを確認してください。

【Android にインストールする方法】

「Playストア」というアイコンで開けます。端末やAndroidのバージョンによって異なりますが、アイコンはホーム画面、もしくは「設定」にあるケースがほとんどです。

Google Playでは、Google IDを用います。あらかじめ端末にGoogle IDを登録していなかった場合はサインインが求められるかもしれません。また、Google IDを持っていない場合は、作成してから再度Google Playを利用してください。Google Playでもアプリを名前で検索できます。検索窓に「zoom」と入力しましょう。「ZOOM Cloud Meetings」というアプリが該当のアプリです。「インストール」をタップすると、ダウンロード・およびインストールが始まります。ホーム画面にZoomのアイコンが追加されていることを確認してください。

Q 6. 遠隔授業はいつまで実施されるのですか？

A 6. 対面式授業(通学)を5月11日(月)から始めたいと思っておりますが、緊急事態宣言が発出され

た現在、対面式授業の開始はしばらく難しいと思われます。新型コロナウイルス感染の収束に目途が立ち、安心して教室で授業を受けられる環境が整うまでは、遠隔授業を継続することになります。状況によっては、春学期は全て遠隔授業を基本として行う必要があると考えています。

Q 7. 情報機器は何を利用すればいいですか？

A 7. パソコン、タブレット端末のいずれでも受講可能です。しかし、スマートフォンでは画面が小さすぎて、講義の資料などをみる際に不便です。パソコンかタブレット端末での受講を推奨します。

Q 8. 遠隔授業（オンライン）では時間割通りの時間に授業に参加するのですか？

A 8. 決められた授業時間に参加することが原則です。特にゼミは Zoom で行われる場合が多く、決められた授業時間に参加する必要があります。しかしながら、皆さんの受信環境などを確認しながら録画での視聴もできるように準備を進めていく予定ですが、録画配信ができるかどうかは、今の時点では確約できません。

Q 9. 出席はどのようにして取るのですか？

A 9. 出席のとり方は授業ごとに異なります。出席をとる方法の詳細は、各授業で示されます。授業を担当される教員の指示に従ってください。

Q10. ポータルサイトのパスワードを忘れた場合はどうしたらいいですか？

A10. ポータルサイトのパスワードを忘れた場合には、次のアドレス宛にメールで問い合わせして下さい。返信に時間がかかるため、早めの問い合わせをお願いします。kodomo_kyomu@po2.hosen.ac.jp

Q11. Zoom 授業では、授業中、先生も学生も 90 分間ずっと映像を利用するのですか？また、カメラやマイクは必要ですか？

A11. 90 分間ずっと映像を用いることは予定していません。映像を利用すると通信に負荷がかかり、通信料が高くなるため、授業を担当する先生方には、必要な場合に映像（10～20 分）を用いるようお願いしています。また、可能な限り、カメラとマイクが必要です。特に、ゼミなどの少人数クラスでは、マイクとカメラは必要になります。市販のパソコンには、ほぼマイクとカメラが内蔵されていますが、ない場合には外付けのマイクとカメラを追加すれば大丈夫です。また、タブレットの場合は、付属のマイクとカメラで十分です。また、スマホで授業に参加できれば十分です。

Q12. 遠隔授業を受けるには、1ヶ月にどの程度の通信量が必要ですか？

A12. 90 分の授業を 1 回、映像と音声をフルに受講すると最大 300M バイト以上いることになるといわれています。1ヶ月の授業を全部、映像と音声で受講すると通常のスマホプランの通信量では不足しますが、複数の通信会社が 25 歳以下の契約者に対して 4 月と 5 月の間月間 50 ギガバイトまでの通信料は無料にすると発表しています。各自で安価な方法を見つけ手続きを進めてください。

Q13. 遠隔授業に関する問い合わせは、どのようにしたらよいですか？

A13. 遠隔授業に関する質問は、次のアドレス宛にメールで問い合わせてください。返信には時間がかかる場合がありますから、早めの連絡をお願いします。enkaku@po2.hosen.ac.jp

※基本的な操作の Q&A は以下のサイトでも確認できます。

【ZOOM ヘルプセンター】<https://support.zoom.us/hc/ja>